

平成30年度 中堅薬剤師研修会

地域医療構想、地域包括ケアシステム、在宅医療や退院時共同指導等の言葉は知っているけど実際はよく理解できていないというのが多くの薬剤師の本音ではないでしょうか。退院時共同指導は、平成30年度より薬剤師の参加指導が診療報酬上評価され、ますます多職種連携にて患者さんを入院・退院・在宅と継続して療養支援することが重要となりました。試行錯誤にて実施している施設が多数と思われます。そこで、連携企画では、退院時共同指導を発展させるための工夫、在宅医療における医療用麻薬連携の課題についてSGDを交えて講演していただきます。特別講演は、全国各地の病薬研修会、薬局薬剤師向け研修会にて多数講演実績がある 下村修平先生をお招きして、薬剤師として薬学的知識だけでなく心の知能指数との両輪の重要性をご講演いただきます。

共 催：岐阜県病院薬剤師会、岐阜県薬剤師会、ニプロ株式会社

日 時：平成31年1月27日(日) 13:15～17:00 (受付 12:50～)

会 場：岐阜県薬剤師会館 (〒502-8146 岐阜市九重町4-5 TEL 058-260-8800)

参加費：会員※ 500円 非会員 2,000円 (※会員：岐阜県薬剤師会、岐阜県病院薬剤師会の会員)

定 員：50名 定員になり次第締め切らせていただきます。
締切は県薬・県病薬ホームページでお知らせします

対 象：原則として経験年数が3年以上の薬剤師 (3年未満で参加をご希望の方は下記メール(申込先)でご相談下さい。)

申 込：事前に参加申込が必要です。1月11日(金)までに下記によりE.mail でお申し込み下さい。

<申し込み方法>

件名に「平成30年度中堅薬剤師研修会申込」と記載し、施設名称、所属、氏名、会員※の有無、薬剤師歴(免許取得後の年数)を記入して下記までメールでお申し込みください。申込先 E.mail: gifubyo-moushikomi2018@googlegroups.com

研修単位：(申請予定) JPALS、日本薬剤師研修センター研修単位、病院薬剤師会生涯研修制度、日病薬病院薬学認定薬剤師制度 (III-2 ・ II-5 各1単位)

<問い合わせ> 〒501-6062 羽島郡笠松町田代185-1 松波総合病院 薬剤部 松本 利恵
電話：058-388-0111 (代表)

時 間	項 目	講 師	単 位
	総司会	貴船薬局 柳津店 岩田 麻里 (新任・中堅薬剤師研修委員会)	
12:50~13:10	受 付		
13:15~14:45	<連携企画> SGDを交えて退院時共同指導・在宅医療用麻薬の課題を考える 座長 岐阜赤十字病院 木村 繁和 (新任・中堅薬剤師研修委員会 副委員長) 在宅医療における薬薬連携 ～連携の実際と課題～ 講演1 「シームレスな医療を提供するための退院時共同指導の実際」 岐阜市民病院 薬剤部 主任 堀 晃代 先生 講演2 「在宅訪問で薬局薬剤師ができること～薬薬・他職種連携の大切さ～」 平成調剤薬局 川部店 中嶋 亜紀 先生 ファシリテーター 市川綾華、岩田麻里、種田靖久、酒向佑也、藤井佑季、古田和也、松本利恵、吉田達彦		III-2 1単位 予定
14:45~14:55	休憩 (10分)		
14:55~15:20	見守り支援システム ニプロハートラインについて	ニプロ(株) 国内事業部 橋本民雄	
15:20~16:50	特別講演 座長 岐阜大学医学部附属病院 薬剤部長 鈴木 昭夫 (新任・中堅薬剤師研修委員会 担当副会長) EQ (こころの知能指数) を伸ばそう ～EQを伸ばし患者さんとの対人関係能力をたかめよう～ ニプロ株式会社 国内事業部 医薬営業本部学術部 顧問 下村 修平 先生		II-5 1単位 予定
16:50~16:55	アンケート回答		
16:55~17:00	閉会の辞	松波総合病院 松本 利恵 (新任・中堅薬剤師研修委員会 委員長)	